

0811\_city hall

わだい

## ジュネーブで核兵器廃絶求める

林日向子さん（一の宮中出身）  
高校生平和大使に任命

核兵器廃絶と平和な世界の実現を目指して取り組む高校生平和大使に、熊本北高校2年の林日向子さん（一の宮中出身）が選ばれ8月11日、市役所を訪れました。

18代目となることしの平和大使には、16都道府県から22名が選出され、広島や長崎の研修などを経て8月16日から21日にかけてスイスジュネーブを訪問。核兵器廃絶を求めるスピーチを行いました。

今後、来年6月の任期までの間、スイス訪問の成果を伝えるため、全国各地で活動報告や修学旅行生との交流などを行い、核なき世界に向けて取り組みます。



表敬訪問に訪れた林さん（右）「熊本で学んだことを世界に伝えたい。阿蘇での平和活動を広げていければ」と話した。



0803\_uchinomaki

ニュース

## 私たちの声を国の政策に！

「車座ふるさとトーク」  
松本内閣府大臣政務官囲み対談



阿蘇保健福祉センターで開かれた「車座ふるさとトーク」のようす

松本洋平内閣府大臣政務官が8月3日、阿蘇市を訪れ、消防団長や観光関係者、農家など10名と防災に関する車座対談を行いました。

「車座ふるさとトーク」は、関係府省庁の政務三役<sup>※1</sup>が地域に赴き、地域に暮らす人々の生の声を聞き政策に活かそうと全国各地で行われているもので、今回、「阿蘇山の恵みと防災」をテーマに開催されました。

車座の参加者から、火山対策について「活火山法<sup>※2</sup>だけでなく地域の特性に合わせた法律の整備が必要ではないか」といった声に、松本政務官は「地域としての率直な意見を聞くことができた。国の政策として反映させるために全力を尽くしたい」と話しました。

※1 「政務三役」＝大臣、副大臣、政務官

※2 「活火山法」＝活動火山対策特別措置法（同法の一部を改正する法律案がこし5月に閣議決定。活動火山対策の強化を図るため、火山地域の関係者が一体となった警戒避難体制の措置を講じるもの）

0806\_uchinomaki

わだい

## 沖縄の子どもたちと文化交流

沖縄県青少年フレンドシップ九州で  
234人が来熊

沖縄県青少年フレンドシップ九州の参加者234人が8月6日、阿蘇中学校を訪れ、交歓交流会を行いました。

この事業は沖縄県青少年育成県民会議が「九州に伝え、九州から学ぶ」をテーマに、青少年の交流を通じ相互理解を深めようと毎年九州各地を訪れているもので、阿蘇市には4年ぶりの来訪となります。

交歓会には阿蘇小学校と阿蘇中学校の児童・生徒が参加し、沖縄は「エイサー」、阿蘇市は「虎舞」と「役犬原太鼓」をそれぞれ披露。郷土の伝統芸能を通じて交流を深めました。



レクリエーションのようす



0725・26\_aso

わだい

## 阿蘇地域で熱戦！

### 熊本県中学総合体育大会が阿蘇地域で開催！



選手宣誓を行う一宮卓球部の谷口光さん(右)と南小国中の大塚亮さん(左)

熊本県中学総合体育大会が7月25日・26日、阿蘇郡市を主会場に開かれ、県内の予選を勝ち上がった各校の選手が出場、全国大会への切符をかけて熱戦が繰り広げられました。

阿蘇体育館で開かれた総合開会式では、熊本県中学校体育連盟の楠木正昭会長が「正々堂々勝負を挑み、夢と感動にあふれた素晴らしい大会になることを願う」とあいさつしました。

開催地である阿蘇市からも3校から多数出場し、柔道競技個人で嶋田沙緒里さん(阿蘇中)が優勝、女子ソフトボール競技(阿蘇中・高森中合同)、相撲の個人と団体競技(阿蘇中)で第3位に入賞するなど、活躍しました。

0808\_mt.kishimadake

わだい

## 登山通じ地域資源の大切さ学ぶ

### 阿蘇市の子どもたちが杵島岳登山と博物館を見学

阿蘇市内の小学生を対象にした杵島岳登山と阿蘇火山博物館の見学会が8月8日行われ、約60名が参加しました。

この催しは、地元の子どもたち地域資源の素晴らしさや環境保護の大切さを学んでもらうと、自然環境維持保全を目的としたASO環境共生基金事業として市が毎年開いているもので、当日は、国際ワークキャンプ(国際ボランティア事業)として阿蘇市に滞在していた外国人らも同行しました。

ジオパークのジオサイトとして登録されている杵島岳登山では、博物館の学芸員らが火山活動や山に咲く野花などを解説し、参加者は楽しみながら山頂を目指しました。



講師の説明を受ける参加者

0802\_kario

わだい

## 狩尾の名物「扇」が山肌に出現

### 100年超える伝統継承扇保存会が製作



麓からでもはっきりと分かる扇

狩尾の扇保存会(鎌倉昭幸会長、20名)は8月2日、北外輪山の斜面に草を切って描く「扇」を製作しました。

狩尾の名物として知られるこの扇切りの伝統は100年を超え、その間、幾度か途絶えましたが、地域の有志らがまちおこしのために、20年ほど前から再開し継承されています。

傾斜が6度もある原野での危険を伴う作業により、標高750mの緑美しい山肌に、横70mの扇がこども見事に完成しました。ぜひご覧ください。

0713\_tokyo

表彰

## 全国写真コンテストで入賞

阿蘇の火山撮影し優秀賞  
阿蘇写友会所属 石井高雄さん

第32回「日本の自然」写真コンテストで、石井高雄さん（内牧1区）が優秀賞に選ばれ7月13日、東京都で表彰式が行われました。

守り続けたい日本の自然をテーマに朝日新聞社などの主催で行われる知名度の高いコンテストとして知られ、応募総数は約5千点。そのうち優秀賞15点で、石井さんは2度目の挑戦で入賞を果たしました。

現在、阿蘇写友会に所属し、レンズを通し自然の魅力を楽しむ石井さん。今回の作品について、「雪・星・噴煙・火柱を入れた写真が撮りたかった。厳寒の中、粘った甲斐があった」と喜びを語りました。



作品名「噴火」

ニュース

ichinomiya\_teno

## 県指定史跡の上御倉古墳を学術調査

9月10日まで  
熊本大学考古学研究室が実施



全長約9mの横穴式石室

国造神社近くに位置する上御倉古墳の横穴式石室構造解明のため、9月1日から10日にかけて熊本大学文学部考古学研究室が学術調査（石室の測量調査）を行うことが決まりました。

上御倉古墳は初代国造の速瓶玉命の神陵と伝えられており、直径33m、高さ5mの古墳時代後期の円墳。石室は巨大な切り石で構築され、装飾古墳であったとされています。県内でも代表的な巨石墳であり、昭和34年に県指定史跡となっています。

測量期間中は現場見学も可能で、調査担当者による現場説明を行いますので、興味のある方は是非現場へお越しください。

わだい

0804\_sakanashi

## ブルーベリー狩り楽しいな！

坂梨保育園の園児が  
ブルーベリー収穫体験

坂梨保育園の園児20名が8月4日、坂梨地区のブルーベリー農園を訪れ収穫を体験しました。

地元で飲食店と観光農園を営む古木秋秀さん（桜町）が、子どもたちに収穫を楽しんでもらおうと毎年園児を招いているもので、園児は約40坪の農地を駆け巡り、紫色に色づいたブルーベリーを思い思いに収穫。完全無農薬で育てられたブルーベリーを口にし「甘酸っぱくて美味しい」と、旬の味覚を堪能しながら収穫を楽しみました。



「ブルーベリーは家族にプレゼントする」と、楽しく収穫する園児たち。

(敬称略)

おめでとう！全国大会出場選手紹介

**全国大会出場入賞者**

第 68 回全国高等学校陸上競技対抗選手権大会

- 4 × 400 メートルリレー【優勝】
- 400 メートル【第 3 位】

江藤拓都(九州学院高校 2 年、阿蘇中出身)

第 8 回全日本ジュニアテコンドー選手権大会

- 高校生女子 46kg 級【優勝】

西村真利愛 (韓国昌原龍湖高校 3 年、一の宮中出身)

第 9 回日本プムセテコンドー選手権大会

【準優勝】

佐藤太一 (宮地小学校 5 年)

第 8 回日本高校ダンス部選手権 (8月17日・18日／神奈川県)

杉本奈々 (鎮西高校 2 年・阿蘇中出身)

第 50 回全国高等専門学校体育大会 (柔道競技) (8月22日・23日／宮崎県)

嶋田稔也 (熊本高等専門学校 4 年・阿蘇北中出身)

平成 27 年度全国高等学校総合体育大会 (水泳競技) (8月17日～20日／京都府)

有働毬加 (九州学院高校 2 年・阿蘇中出身)

第 50 回記念全国道場少年剣道大会 (7月28日～30日／東京都)

松野拓斗 (阿蘇中 3 年)

市原佳太 (同)

園田晟一朗 (同)

天本圭祐 (同)

西村優佳 (一の宮中 3 年)

平成 27 年度全国中学校体育大会 (8月17日～25日／北海道)

陸上競技・男子 1500 メートル

高津浩揮 (阿蘇中学校 3 年)

柔道競技 (女子個人)

嶋田沙緒里 (阿蘇中 3 年)

氏名	年齢	行政区
市原 和子	86	坊 中
丸野 義宗	86	古神2区
益田 久巳	85	跡ヶ瀬
中村 スミエ	84	西湯浦
岩下 淳一	83	本 村
上島 トキエ	83	永 草
戸川 泰子	83	坊 中
立石 ケサ子	82	下西黒川
本田 妙子	82	東黒川
松永 幸子	82	乙 姫
廣石 澄男	81	山 田
中村 ヨシ	81	内牧1区
森山 幸義	81	内牧1区
楠本 美鶴代	80	内牧2区
中村 幸典	80	分 1 区
宇都宮 克盛	80	乙 姫

8020達成おめでとうございます



5月18日から29日に阿蘇市内の歯科医院で8020健診が実施され、24名の方が達成されました。

80歳になっても20本以上自分の歯を保つことができるように、歯みがきや規則正しい生活を心掛けましょう。

(敬称略、年齢順)

氏名	年齢	行政区
酒井 國夫	92	桜 町
飛田 モモエ	90	檜 木 野
久保 サヨ子	89	今 町
齊藤 昭元	88	乙 姫
杉島 國義	87	跡ヶ瀬
森 タドル	87	下役犬原
高藤 律子	87	永 草
紫垣 千代	86	内牧2区